

大井川流域観光フェア



1



2



3



4

①_転車台に展示されたディーゼル機関車。②_南海電車も久しぶりにホームへ。③_構内2階の写真展では開業当時の貴重な写真を展示。④_千頭駅前の広場ではマルシェを開催。



▲狩猟ツアーの様子

大井川流域観光事業実行委員会は、3月8日(土)と9日(日)に大井川鐵道創立100周年を記念するイベントを開催しました。

大井川鐵道は、蒸気機関車(SL)に記念ヘッドマークを装着するとともに、食堂車「Train Diningオハシ」を地域住民限定で運行しました。

会場イベントは「KADODE OIGAWA」と千頭駅で行われ、千頭駅では地場産品マルシェや写真展が開催されました。ステージでは、赤石太鼓保存会による演奏や大道芸、鉄道ものまねなどのパフォーマンスが披露され、会場は大いに盛り上がりました。また、限定の旅行ツアーも企画され、狩猟ツアーやカヤック体験が催行されました。

ステージ



1



2



3

▲両日とも、午前の部・午後の部に分かれてステージ発表が行われました。

- ①_鉄道ものまね芸人、立川真司さんによるものまね披露。都会の駅ホームのアナウンスや列車の発車音のほか、今は動かない大鉄の所有する数々の列車の発車音など、多種多様な音を口で披露し観客を沸かせた。
- ②_あまるさんによる大道芸の披露。皿回しのほか、積み台の上でのジャグリングなど、数々の技を披露した。
- ③_赤石太鼓保存会による太鼓の演奏。赤石山霊龍神太鼓など3曲の力強い演奏で来場者を魅了した。